

中播磨

Wa' Wa' Wa'

編集・発行
姫路市北条1-98 姫路総合庁舎
兵庫県中播磨消費生活創造センター

しんぶんを通して、人のWa'・平和のWa'・話のWa'など限らないWa'に出会いたい…そんなWa'を伝えていきます。

(生活創造応援隊 一同)

はりまの銘品シリーズ No. 2



安富町のゆず

私は、姫路市安富町北部の富栖（とみす）の生まれです。「ゆず」を「ゆう」と発音します。周りの山は杉の木が多く、晩秋になると、黄金色のゆずは目立ちます。

ゆずは酸味が強く、砂糖の値段が高かったこともあり、食べるという習慣があまりありませんでした。

都会から商売人がゆずを買いに来られていました。

版の会 中塚 勝美

も く じ	
特集 ぶら〜り町歩き	P1
〜はりまの銘品 ゆず〜	P2
グループ紹介	P3
消費生活情報	
センター・グループからのお知らせ	P4

ぶら〜り町歩き

はいまの銘品をご紹介

～ NO.2 ゆず工房を訪ねて～

姫路市の北端に位置する安富町は、あじさいや案山子の里として知られています。安富町の北部には、夏には涼を楽しむ鹿ヶ壺があり、その道中には「あっ！人が仕事をしている」と思わず声をだしたくなるような案山子がところどころに見られます。



自然豊かな安富町においても、休耕田・荒廃田が増え、その対策の一つとして、平成3年に行政からゆずの苗木が無償で配布され、ゆず栽培の指導が行われるようになりました。そして、農家の荒廃田に苗木が植えられ、栽培に取り組み、平成7年に構成員50名、面積6ヘクタールの任意組合「安富ゆず生産組合」が結成されました。組合の結成がきっかけとなり、播磨地区が「ゆずの里」として広く知られることになりました。生産量が増えることによって、加工品の研究開発がはじめられ、現在では、30種余りの加工食品を作りだし、ゆず茶などが、兵庫県認証食品として認証されています。

10月12日に生活創造応援隊3名で「安富ゆず工房」に出向き組合長の横野さんから、設立の経緯や栽培の難しさ、販売ルートなどについてお話を聞かせていただきました。昨年の収穫量は76トンで、そのうち加工用（搾取用）が57トン、ゆずそのものを加工せず（ゆず玉）に出荷されるのが19トン



で、ゆず玉は冬至などに使われることから阪神地区のデパートにおいても人気があります。これからもゆず玉の出荷に力を入れていきたいとのことです。ゆず玉として出荷するには、玉の大きさ・色にくわえて傷をつけないことが必要条件で、これらをクリアするために、11月の収穫から12月上旬までの保管、傷をつけないための木の管理など多くの課題があるそうです。私達が当然のように思っていることにも、生産者の目に見えない努力があることを痛感しました。また加工品においてもすべて手作りで、コストを考えず生産している作り手の温かい気持ち、消費者の信頼を得ているということです。直売所においてもその温かさが十分感じ取られ、私達もあれこれと手にしながら思わず多くの商品を買いました。

お話を聞かせていただいた後、組合長さんのご案内でゆず畑を見せていただきました。きれいに整備され、鈴なりになったゆず畑に感動すると共に、熱く語られた組合長さんのお話が実感として受け止められ、有意義なひとときを過ごさせていただきました。帰りには、もぎたてのきれいなゆず玉をいただきました。



《組合長さんのゆず畑で》

【生活創造応援隊】植原 邦子・清水 廣子・田路 和子

♪グループ紹介 ♪♪♪

マンドリン「ドルチェの会」

私たちドルチェの会のメンバーは、若い時はそれぞれ仕事をしていましたが、退職後も共通の楽しみをもって交流を深めていきたいという願いをもち「ドルチェ」というマンドリンの会を立ち上げました。「ドルチェ」という会の名前は、音楽の中で優しく、ゆっくりという意味で使われているイタリア語にちなんでネーミングしました。マンドリンを通してみんなで楽しく学ぼうという気持ちを表しています。マンドリンをはじめたきっかけは、演奏会で音色の素晴らしさに感動したからです。幸いパルナソスマンドリンクラブのメンバーと知り合いで、コンタクトがとれ練習を始める事ができました。



私たちの指導をしてくださる先生は、パルナソスマンドリンクラブをはじめ幅広く活動されている有名な方です。メンバーは、初心者ばかりですが、月2回楽しみながら上達していく事を目指して練習しています。最初はマンドリンだけでしたが、今はギターメンバーも加わり、演奏する曲にも少しは深みが出てきたように思います。練習後は、お茶を飲みながらおしゃべりに花を咲かせ、お互いの交流を深めています。

私たちは、2年ごとに赤とんぼホールやパルナソスホールで行われている演奏会に他のグループと参加したり、老人施設・公民館活動のイベント等に参加しています。

ドルチェの会に参加ご希望の方は、ご一報ください。 《連絡先》 田路和子

消費生活情報 ～くらしに役立つ情報をお届けします～

◆◆◆ 全ての加工食品の原材料に産地表示が義務付けに ◆◆◆

食品表示基準が改正（平成29年9月1日）され、国内で製造された全ての加工食品に原料原産地の表示が義務付けられました。

加工食品について、重量が一番重い（重量割合1位）原材料の産地を、使用した国別の重量順に表示することが基本です。ただし、産地が頻繁に変わるなど、国別重量順の表示が難しい場合は、「A国又はB国」、「輸入」といった表示も認められています。また、重量割合1位の原材料が中間加工食品の場合は、その製造地を表示することになっています。

この新しい加工食品の原料原産地表示は、食品メーカー等が準備するための猶予期間が平成34年3月31日まで設けられています。

準備ができた商品から順次、表示を切り替えることになります。

※ 外食や容器包装に入れずに販売、作ったその場での販売、輸入品の場合は対象外

【表示例】

名 称	ウインナーソーセージ
原材料名	豚肉（アメリカ産、国産、その他）、 豚脂肪、たん白加水分解物
内 容 量	150 g
.	.
.	.



消費者ホットライン ☎ 188（いやや!）



お近くの消費生活センター等につながります。

消費生活講座を開催しませんか！～無料で講師を派遣します～

インターネットによるトラブルや悪質商法による被害、食の安全安心に関わる問題が後を絶ちません。事前に対処法を知っていれば被害が防げたのに・・・ということも数多くあります。

中播磨消費生活創造センターでは、消費生活の安全・安心に関する講座に講師を無料で派遣しています。ぜひご活用ください。

【内容】契約トラブルやインターネットトラブルの予防と対処法
悪質商法の手口と予防策 など

【時間】平日10:00～16:00の間の1時間程度

□ まずは、センターにお問い合わせください



借金で

お困りの方
一人で悩まず
最寄りの
相談機関へ
ご相談を！



多重債務・家計管理・こころの相談

合同無料相談会

無料・予約制

『クレジットで買い物をしたが、返済できなくなった』『給料が下がり住宅ローンの支払いができない』など借金でお困りの方は、ぜひご相談ください。

【日 時】平成29年12月16日(土) 13:30～16:30

【場 所】兵庫県姫路職員福利センター(姫路総合庁舎内)

【予約電話】(月～金 9時～12時/13時～16時半)

(月～金 9時～12時/13時～17時半)

日本遺産
認定記念

銀の馬車道・絶景

フォトコンクール

銀の馬車道沿線の絶景写真を通して、豊かな自然や文化・歴史など沿線の魅力を発信します。応募された画像は、サイト「銀の馬車道」フォトライブラリーにフリー素材として掲示します。

- 作 品：銀の馬車道沿線の「名所」「風景」の絶景写真
- サ イ ズ：四つ切・ワイド四つ切でカラーまたはモノクロ単写真でプリントしたもの
- 応 募 数：1人2点まで
- 募集期間：平成29年7月3日～平成29年12月22日
- 賞 賞：金賞1点・銀賞2点・佳作数点(賞により賞状・盾・賞金)

詳細は、ホームページまたはお電話で



主催 銀の馬車道ネットワーク協議会 TEL
兵庫県中播磨県民センター 県民交流室 産業観光課内

兵庫県中播磨消費生活創造センター

〒670-0947 姫路市北条1-98 兵庫県姫路総合庁舎2階

【電話】 【FAX】

【Eメール】

【消費生活相談】079-281-0993 月曜日～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:30

【ホームページ】

※ホームページでご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。

